

# 大河原土木事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

14日 白石川復興パネル展示



大河原桜まつり開催に合わせて白石川右岸で、スマイルリバーサポーターと共同でイベントを実施し、県では東日本大震災の復旧状況等のパネル展示を行いました。

26日 遠刈田橋, 秋山沢橋耐震補強工事完成

復興事業である橋梁耐震補強工事が、国道457号の遠刈田橋, 秋山沢橋で完成しました。



10日～24日 基礎調査結果住民説明会



土砂災害警戒区域等の指定促進に向けて、土砂災害危険箇所に関する基礎調査の結果について、白石市内6箇所で行った住民説明会を実施しました。

8日 道路クリーンキャンペーン



「道路ふれあい月間」の一環として、宮城県建設業協会仙南支部と協働で管内の道路において清掃活動を行い、約270kgのゴミを回収しました。

9日～12日 平成26年災害2次査定



7月の梅雨前線号及び台風8号による公共土木施設災害復旧事業の現地査定が行われ、河川19箇所、道路1箇所、308,491千円の決定を受けました。

13日 沿岸部の復旧・復興事業現場研修会



仙台土木事務所及び宮城県建設技術協会と共催で、沿岸部の復旧復興事業の施工状況について、現場研修会を実施し、管内の市町職員も参加しました。

9日 清水原橋, 川音橋耐震補強工事完成

復興事業である橋梁耐震補強工事が主要地方道白石上山線清水原橋と国道457号川音橋で完成しました。



25日 蔵王エコライン開通

3月から除雪を始めていた県道白石上山線蔵王エコラインの冬期通行止めが解除され、開通式が行われました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

5日～16日 土砂災害防止月間パトロール

土砂災害防止月間に合わせて、市町の職員や砂防ボランティアの方々と協力して、管内2市7町の土砂災害危険箇所のパトロールを実施しました。



12日 6.12総合防災訓練

「みやぎ県民防災の日」(6月12日)に合わせ、大規模地震などに備えるため、県庁や合同庁舎の関係機関と連携した総合防災訓練を実施しました。



6日～12日 梅雨前線号及び台風8号による災害

7月6日から12日にかけての梅雨前線号及び台風8号により、七ヶ宿町滑津で188ミリなどの大雨となり、白石川や国道349号で施設の被害が発生しました。



19日 用地説明会(姥ヶ懐道路改良事業)

管内のピックアッププロジェクトである主要地方道岩沼蔵王線大師～姥ヶ懐道路改良事業について、用地説明会を開催しました。これにより用地買収を本格的に開始しました。



5日 スマイルサポーター意見交換会

スマイルサポーターの皆様との意見交換会を開催しました。日頃の活動状況や意見をお聞きする貴重な機会となりました。

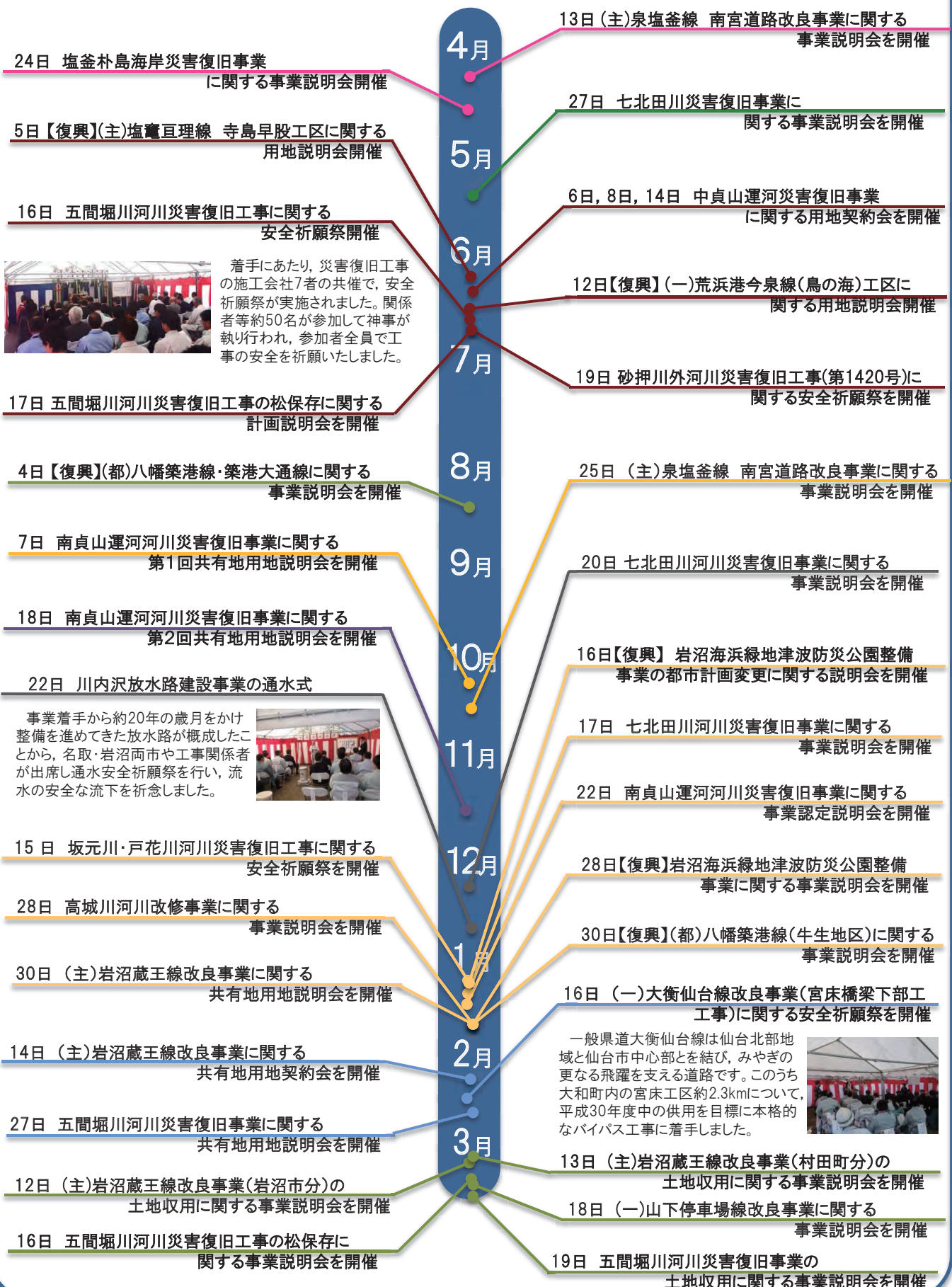


14日, 29日 白石川河川清掃

白石川において、4月のさくらまつりに向けて、大河原町, 柴田町それぞれで、町や地域住民の方々などと協力して河川清掃活動を行いました。



# 仙台土木事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」





# 北部土木事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

4月

26日  
森と湖に親しむ旬間「あつまれ！鳴子ダム2014」を開催

大崎市鳴子温泉鬼首の鳴子ダム荒雄湖畔公園において、水源地域の森林と水環境を学ぶ親子体験型イベントを国、大崎市とともに開催しました。



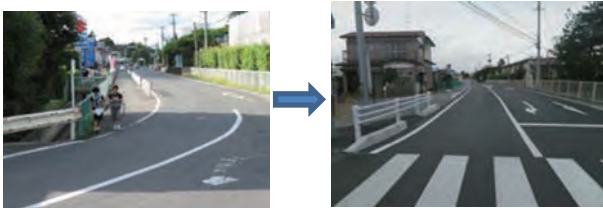
6日  
花洲山バイパス2号トンネル貫通式

国道108号花洲山バイパス工事において最後のトンネルとなった2号トンネルの貫通に伴い、貫通式が行われました。



8日 木間塚コラボ事業 完了

県道鳴瀬南郷線の木間塚地区において通学路の安全な歩行空間を確保するため地域住民の皆様と検討を行ってきたコラボ事業化完了しました。



27日  
土砂災害防止法に基づく「土砂災害警戒区域」の指定

土砂災害基礎調査の結果について、関係する地域住民への説明を進め、161箇所において「土砂災害警戒区域」を指定しました。

5月

30日  
国道347号「絆」交流促進協議会設立

国道347号の通年通行を契機に、隣接市町の交流拡大と地域活性化を目的とした協議会が設立されました。



6月

9日 管内市町土砂災害対策担当者会議を開催

管内市町土砂災害担当者を対象に、H26年8月の豪雨による広島県の土砂災害を踏まえた土砂災害防止法の概要説明と意見交換を行いました。



7月

8月

9月

9日 環境学習等支援(出前講座)を開催

加美町立賀美石小学校において「総合的な学習の時間～見つめよう 田川の水～」として環境学習支援の出前講座を行いました。



10月

11月

21日 環境学習等支援(出前講座)を開催

大崎市立川渡小学校において「流れる水にはたらきについて」として環境学習支援の出前講座を行いました。



12月

1月

2月

3日 スマイルサポーター意見交換会の開催

今後の活動の参考と活動支援を目的に、スマイルサポーター意見交換会を開催しました。



3月

# 北部土木事務所栗原地域事務所 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 25日～5月2日 冬期通行止め開通

主要地方道築館栗駒公園線、一般県道岩入一迫線及び国道398号の冬期閉鎖区間をそれぞれ4月25日、4月30日、5月2日に開通しました。



国道398号の開通状況

## 12日 6.12総合防災訓練

みやぎ県民防災の日に合わせ、職員24人によるシナリオブライント型ロールプレイング方式による総合防災訓練を実施しました。



## 10日（一）若柳築館線道路改良事業説明会

一般県道若柳築館線若柳川南地区における道路改良事業の計画説明会を実施しました。以後、11月28日にも説明会を実施しました。

## 8日 道路ふれあい月間クリーンキャンペーン

道路ふれあい月間におけるクリーンキャンペーンを実施しました。管内業者とともに道路の清掃と啓蒙活動を実施しました。



## 16日 土石流災害現場における自然林再生植樹会

岩手・宮城内陸地震の土砂災害により失われた耕英東地区において、昨年に引き続き「生態学的混播・混植法」による自然林再生植樹会を実施しました。



## 13日（主）中田栗駒線福岡工区開通式

主要地方道中田栗駒線福岡工区のバイパス工事において最後の未供用区間0.5kmが完成し、開通式を実施しました。これにより全長3.2kmが完成しました。



## 5日 有賀沢説明会

栗駒有賀沢地区の急傾斜地崩壊対策事業の計画説明会を実施しました。

## 3日 照越川説明会

照越川改修事業の計画説明会を実施しました。

## 4日 みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期事業説明会

みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期区間の整備事業について地元住民を対象とした計画説明会を実施しました。以後、8月7日、10月14日、11月21日、12月22日、3月の実施により、今年度は計6回の説明会を実施しました。



## 27日「全建賞」表彰式

岩手・宮城内陸地震に伴い実施していた、栗原耕英東地区砂防激甚災害対策特別緊急事業が一般社団法人全日本建設技術協会の表彰制度による「全建賞」を授賞しました。



## 17日（主）中田栗駒線道路改良用地説明会

主要地方道中田栗駒線栗駒岩ヶ崎地区における道路改良事業の用地説明会を実施しました。

## 23日（都）源光町田線道路改築事業説明会

都市計画道路源光町田線築館内沢地区における道路改築事業の計画説明会を実施しました。

## 17日 第1回栗原地区労働災害防止合同安全点検

栗原管内における建設工事現場について、発注者等の合同パトロールを実施しました。

## 25日 道路愛護等に係る大臣表彰伝達式

道路愛護等に携わっている二団体の活動に対して大臣表彰があり、その伝達式を行いました。



## 4日 くりこま絆の森植樹プロジェクト植樹会

岩手・宮城内陸地震で被災した駒の湯温泉付近において地元住民等で組織するくりこま絆の森植樹プロジェクトチームによる植樹会を昨年に引き続き実施しました。



## 15日～19日 第3次災害査定

10月10日～16日の台風19号による被災箇所の災害査定を実施しました。申請件数10件。

## 12日 第2回栗原地区労働災害防止合同安全点検

栗原管内における建設工事現場について、本年度2回目の発注者等の合同パトロールを実施しました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月



# 東部土木事務所登米地域事務所 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 21日 スマイルサポーター意見交換会



登米管内ではスマイルリバーサポーター15団体、スマイルロードサポーター39団体が、河川や道路の環境美化活動を行っています。意見交換会では8団体が参加し、日ごろの活動の苦勞や創意工夫について、情報交換や活発な意見が交わされました。

## 12日 6.12総合防災訓練

宮城県震災対策推進条例に定める「みやぎ県民防災の日」(6月12日)に合わせ総合防災訓練を実施しました。訓練では、ホワイトボードを活用し、情報の共有を図るとともに、管理者との連携により、災害箇所の対応を実施しました。



## 7月17日 河川ふれあいパネル展

## 8月7日 道路ふれあいパネル展



河川愛護月間に合わせ、河川への親しみや愛着を持っていただくとともに、河川に関する行政と県民との協働による取り組みに理解と関心を深めていただくため、パネル展を開催しました。

道路ふれあい月間に合わせ、普段利用している道路の重要性を再認識していただくとともに、道路への親しみや愛着を持っていただくため、よりよい道路環境づくりを推進するため、パネル展を開催しました。

## 8日～24日 土砂災害危険箇所基礎調査結果説明会

大雨や地震等によって土砂崩れや土石流などの土砂災害が発生するおそれのある「土砂災害危険箇所」は、登米市内に684箇所存在します。

このような危険箇所を、住民の生命と財産を守ることを目的とする土砂災害防止法に基づき「土砂災害警戒区域」へ順次指定しています。

平成26年度には、128箇所を新たに指定し、登米管内では計329箇所が「土砂災害警戒区域」として、危険箇所の約半数近くが指定されました。



## 21日 長沼ダム地権者会記念碑除幕式



長沼ダム地権者会は、長沼ダムの調査を開始した昭和46年に設立され、昨年5月の長沼ダム完成に伴い、この度解散することとなりました。

43年に渡る長沼ダム建設の歴史は、長沼

ダム地権者会なくしては語れず、迫川流域を水害のない安全安心の地にしようと、先祖伝来の我が家の宝を提供する苦渋の決断をした地権者の治水の祈りを後世に伝えるため、「治水の祈り」を刻み込んだ記念碑の除幕式を開催しました。

## 31日 長沼ダム竣工式



昭和46年に実施計画調査を開始し、平成25年度末の試験湛水によりダムの安全性を確認しました。関係する皆様の御理解と御協力により、調査開始から43年の歳月を経て、竣工を迎えることができました。

## 20日 迫川流域水防管理者

## ・農業用排水施設等管理者協議会



迫川流域沿岸の洪水に対する共通認識のもと、迫川流域における治水及び健全な農業経営に資するため、洪水その他の災害発生の際の農業用の排水施設等の操作と水防活動について意見交換を行うとともに、前年度の水害などの情報を共有しました。

## 8日 道の日ロードクリーンキャンペーン

職員29名が一般国道346号約1.0kmの区間(道の駅山附近)のごみ拾い、除草、堆積土砂の撤去や道路付属物の清掃等を行いました。また、スマイルロードサポーター4団体が各認定区間で清掃等の活動を実施しました。



## 14日 迫川フェスティバルin長沼レガッタ



第25回長沼レガッタ会場において、迫川改修の歴史や長沼ダムの効果などを県民に広く知っていただくため、河川事業・ダム事業のパネルを展示したほか、ダムの機能を説明するビデオの上映などを行いました。

## 26日 復興支援道路着工式

## ～みやぎ県北高速幹線道路～

みやぎ県北高速幹線道路は、東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を結び、栗原圏域と登米圏域の交流や連携を強化する地域高規格道路であり、被災地の復興支援や災害時における救援物資輸送等を担う、復興支援道路として位置づけられている路線です。

平成23年度から順次事業着手してまいりましたが、平成26年度から本格的な工事に着手することから、着工式を開催しました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月



# 東部土木事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

30日 コバルトライン(県道牡鹿半島公園線)の



**全線が通行可能**

唯一全面通行止め区間であった大原跨道橋から山鳥ゲートまでの約1.1kmが通行可能(片交)となりました。

4日, 5日, 9日 管内市町との第1回災害復旧・復興連絡調整会議



復旧・復興事業を円滑に推進するための情報共有と事業調整を行うため, 管内市町と災害復旧・復興連絡調整会議を開催しました。

10日 第2回女川町「出島架橋」連絡調整会議

28日, 29日 自治法派遣職員派遣継続要請



復旧・復興事業の円滑な実施を行う目的で, 次年度以降も継続した職員派遣を新潟県及び群馬県を訪問し要請してきました。

23日 北海道東北ブロック人事課長会議(被災地視察)

26日, 27日 門脇流留線 用地説明会

30日 追波川・挟川災害復旧事業説明会

3日 復興土地区画整理(新蛇田地区)住宅供給式典

4日 第4回矢本海浜緑地再整備懇談会

15日 復興土地区画整理(新渡波地区)住宅供給式典

2日 石巻工業高校の現場見学会



石巻工業高校の土木システム科1年生と先生方が定川大橋災害復旧工事の現場を見学しました。

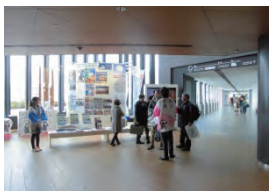
9日 石巻地区建設工事関係者労働災害防止連絡会議

29日 石巻・東松島地区復興防災基盤連絡調整会議

6日 大原川河川災害復旧工事 安全祈願祭

7日 門脇流留線(魚町工区) 事業説明会

7日 復興まちづくりパネル展 in 東京スカイツリー



復興へのこれまでの支援に対する感謝と震災の風化防止を目的としたパネル展に参加しました。定川大橋の橋名板を常設展示しながら復興の進捗や観光PRも行いました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

22日 第1回女川町「出島架橋」連絡調整会議

14日 定川大橋災害復旧工事 安全祈願祭

27日 釜谷崎防災集団移転地完成

北上町女川釜谷崎で行われていた石巻市防災集団移転地の第1号が完成し, 式典に所長が出席しました。



5日 復興道路 宮戸復興道路事業説明会

12日 (一)石巻雄勝線 雄勝道路改良事業説明会

13日 新北上大橋災害復旧工事 安全祈願祭

18日 内海橋災害復旧事業説明会(用地含む)

19日 北上運河河川災害復旧工事 安全祈願祭

12日 長石地先海岸事業説明会

24日 門脇流留線 魚町工区事業説明会

7日, 8日 復興道路 小乗浜復興道路事業説明会

9日, 10日 復興道路 出島復興道路事業説明会

11日 復興道路 鮫浦復興道路事業説明会

12日 復興道路 大谷川浜復興道路事業説明会

16日 社総交(復興) 高白道路改良事業説明会

29日, 30日 復興道路 雄勝復興道路事業説明会

20日 コバルトライン(牡鹿半島公園線)が全線全面通行開始

14日, 18日, 21日 管内市町との第2回災害復旧・復興連絡調整会議

27日 復興まちづくり事業 現場研修会開催

気仙沼土木事務所管内の各復興まちづくり事業について, 課題やその解決方法など現場を通じ説明を頂きながら, 職員の知識を広げる目的で開催しました。



22日 州崎地先外災害復旧工事 安全祈願祭

23日 復興道路 湊復興道路用地説明会

12日 (都)門脇流留線 魚町工区 安全祈願祭

多重防御施設の役割も担う高盛土道路(門脇流留線魚町工区)の安全祈願祭が行われました。



21日 おながわ復興まちびらき 2015春 式典

# 気仙沼土木事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

16日 「波来の地」石碑プロジェクト完了

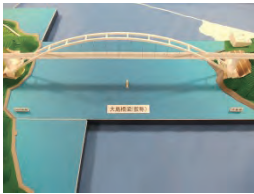


「3.11伝承・減災プロジェクト」の一環として、津波到達点「波来の地」(はらいのち)と記した石碑設置を行い、管内9箇所に設置しました。  
※写真 設置状況:大島

15日 鹿折川災害復旧工事事業認定取得

土地収用法による東日本大震災の災害復旧工事として、初の事業認定にうけました。

19日 「大島架橋」模型を「海の市」で展示



海鮮市場「海の市」のグランドオープンにあわせ、「大島架橋」本体の模型を展示し、完成のイメージを広報しました。また、三陸沿岸道の「(仮称)気仙沼湾横断橋」の模型もあわせて展示しました。

5月～10月 トンネル見学会



(仮称)磯草トンネル(乙姫トンネル)等において、大島地区の住民の皆様を対象とした見学会を開催しました。小学生を含む約120名に御参加いただきました。このほかにも、見学会を開催しました。

- H26.5.8 建設企業委員会二ノ浜トンネル現地視察
- H26.6.6 市議会特別委員会二ノ浜トンネル視察
- H26.6.17 大島架橋事業促進団体二ノ浜トンネル見学会
- H26.6.26 大島婦人会二ノ浜トンネル見学会
- H26.8.22 大島架橋事業促進団体磯草トンネル見学会
- H26.8.26 市議会特別委員会磯草トンネル視察
- H26.9.5 浪板百寿会二ノ浜トンネル見学会
- H26.10.1 気仙沼市医師会二ノ浜トンネル見学会
- H26.10.26 大島島民磯草トンネル見学会

25日 (仮称)磯草3号トンネル貫通式

(仮称)磯草3号トンネル(乙姫1号トンネル)が貫通し、現地で貫通式を行いました。これにより、大島架橋事業の5つのトンネルすべてが貫通しました。



- H26.5.20 (仮称)磯草5号トンネル(乙姫3号トンネル)貫通
- H26.8.26 (仮称)磯草4号トンネル(乙姫2号トンネル)貫通

23日 二ノ浜1号トンネル本体工事完成



平成26年1月に貫通し、その後、覆土工等を施工していたため(仮称)二ノ浜1号トンネル(浦島1号トンネル)が完成しました。

16日 ドーロクリーン作戦大島地区実施



『平成26年度ドーロクリーン作戦』を、4月20日に大島で開催される“気仙沼つばきマラソン”にあわせて、マラソンコースの一部となる一般県道大島線の約7km区間において実施しました。

平成26年5月～平成27年1月  
中島海岸及び津谷川・外尾川災害復旧事業に係る検討ワーキング、検討会及び全体会の開催



災害復旧事業における景観や環境への配慮が必要なことから、地元住民が主体となる検討ワーキング及び専門的な評価を行う検討会を設置し、意見交換を実施するとともに、事業への反映に取り組みました。

開催日	開催名称
H26.5.13	検討ワーキング準備会
H26.5.22	全体説明会
H26.5.29	第1回検討ワーキング
H26.6.6	第1回検討会
H26.7.1	第2回検討ワーキング
H26.7.3	第2回検討会
H26.7.16	第3回検討ワーキング
H26.7.20	検討ワーキング及び検討会合同現地調査
H26.7.29	全体説明会
H26.11.20	第5回検討ワーキング
H27.1.27	第4回検討会

7日 ドーロクリーン大作戦実施

「道路ふれあい月間」の活動として、道路の環境美化及び不法投棄防止の啓発を目的として、「平成26年度ドーロ・クリーン大作戦」を、宮城県建設業協会気仙沼支部と共催で、各自治会道路保護組合、スマイルサポーター及び気仙沼市職員の参加を頂き、官民協働の取組として実施しました。



21日 舞根トンネル貫通式

平成26年5月末に着手した東舞根復興道路事業の舞根トンネルが貫通し、貫通式を開催しました。貫通式には地元住民代表や気仙沼市、工事関係者など約50人が出席し、貫通を祝いました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月



### 15日 大島架橋本体工事着工式

橋梁上部工のアーチ部材を工場で製作していた大島架橋本体工事が、現地施工に着工することとなり、工事の安全と早期完成を祈念し、大島で着工式を開催しました。式では、大島小学校児童により、「大島架橋への想い」を題材とした作文を発表していただき、大島架橋によせる思いを改めて感じる事ができました。



### 28日 波伝谷復興道路事業の暫定供用開始



波伝谷復興道路において、松崎団地及び波伝谷団地の完成とあわせ、アクセスを確保するため、国道からの接続道路の暫定供用を開始しました。

### 20日 ニノ浜2号トンネル本体工事完成

(仮称)ニノ浜2号トンネル(浦島2号トンネル)が完成しました。

11月

### 15日 大島架橋事業施設名称披露

これまで仮称となっていた主要施設の名称が、大島架橋事業施設名称選定委員会(事務局:気仙沼市)で決定し、着工式で披露されました。



12月

1月

2月

### 26日 (一)泊崎半島線 館浜道路災害復旧工事が完成



東日本大震災により道路法面崩落等により長期間通行止めとなっていた、館浜地区の道路災害復旧工事が完成し、26日に通行止めを解除しました。

3月



# 仙台塩釜港湾事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

(仙台港区)

18日 新規コンテナ定期航路就航

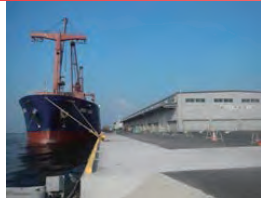
仙台塩釜港と釜山港、釜山新港をダイレクトに結ぶ航路が就航しました。これにより外貿コンテナは6航路となりました。



(塩釜港区)

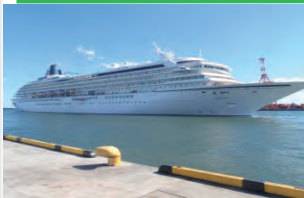
貞山1号岸壁復旧工事了

平成24年度から着手し、部分供用をしながら工事を進めていた工事が完了しました。



(仙台港区)

大型客船 飛鳥Ⅱ、にっぽん丸、ばしふいつくびいなす寄港



(仙台港区)

港湾保安総合訓練実施

国際ふ頭での緊急事態時の関係機関の連携や対応能力の向上のため実施しました。



(仙台港区)

新高松埠頭舗装工事開始

高松船溜り、穀物船大型化等に対応するため平成24年度末より造成を行ってまいりました。この度埋立が完了したため舗装工事に着手しました。



(仙台港区)

高砂船溜復旧工事了



平成25年度から着手していた復旧工事が完了しました。早速漁業利用者等に利用されています。

(仙台港区)

29日 スリーエム仙台港パーク一部供用開始

震災により閉園していた中央公園は「スリーエム仙台港パーク」と名称を改め、テニスコート等の一部施設の利用を再開しました。



(仙台港区)

高砂コンテナヤード拡張工事開始

コンテナ取扱量の増加に伴い、約6haの拡張工事に着手しました。使い勝手のよい施設に向けて、関係者の皆様と協議を重ねながら、整備を進めてまいります。

(仙台港区)

9日 スリーエム仙台港パーク一部供用開始

4月の一部供用開始に引き続き、復旧整備を終えた野球場や海の広場などの一部施設の利用を再開しました。



(仙台港区)

仙台港区防潮堤整備工事開始

中野地区の工事に着手しました。今後、整備予定箇所についても、関係者の皆様と協議を重ね、整備を加速化してまいります。

(仙台港区)

臨港道路南海岸線供用開始

昨年度から着手していた工事が完了しました。これにより、拡張用地の一部について、空コンテナ置き場として暫定供用が可能となりました。



(松島港区)

浮さん橋一部供用開始

津波により流失していた浮さん橋の復旧を行ってまいりましたが、一部施設について供用を開始しました。

浮さん橋は、大分県で製作され、松島まで曳航されてきました。



(塩釜港区)

東ふ頭岸壁復旧工事了



平成24年から利用者の方々と調整を図りながら施工を進めておりました復旧工事が完了しました。

# 石巻港湾事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 12日 客船「にっぽん丸」が石巻に寄港

客船にっぽん丸が石巻港区中島埠頭に寄港。震災後3回目の寄港になりました。



## 18日-19日 帆船「海王丸」寄港

石巻港区大手埠頭に帆船「海王丸」が寄港し、一般公開をおこないました。



## 4日 雄勝港大浜地区の災害復旧工事が完了

東日本大震災で被災した、女川港石浜地区の港湾施設の災害復旧工事が完了しました。

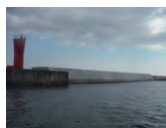


## 19日 総合保安訓練を実施

石巻港区大手埠頭において、港湾保安関係者約30名が参加し、保安総合訓練をおこないました。

## 25日 西防波堤が完成

西防波堤開口部L=86.8mが完成し、西防波堤事業が完了しました。



## 12日 雄勝港立浜地区災害復旧工事が完了

雄勝港立浜地区の災害復旧工事が完了しました。



## 20日 大手地区防潮堤工事が完了

大手地区防潮堤工事が完了しました。



## 25日 重吉地区防潮堤工事が完了

重吉地区防潮堤工事が完了しました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

## 31日 災害廃棄物処理施設(石巻ブロック)が完全撤退

東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理場として使用されていた処理施設が9月末を持って全ての処理施設が解体され完全撤退しました。

## 22日 女川港石浜地区の災害復旧工事が完了

東日本大震災で被災した、女川港石浜地区の港湾施設の災害復旧工事が完了しました。



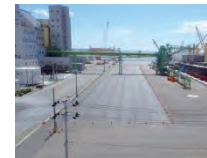
## 31日 客船「ばしふいつくびいなす」が石巻に寄港

客船ばしふいつくびいなすが石巻港区大手埠頭に寄港しました。



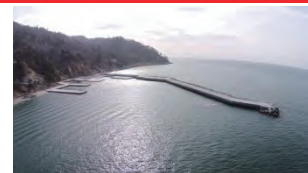
## 28日 日和埠頭荷捌地災害復旧工事が完了

東日本大震災で被災した日和埠頭荷捌地の災害復旧工事(その1)が完了しました。



## 20日 金華山港災害復旧完了

金華山港の災害復旧工事が完了しました。



## 2日 西水路南地区防潮堤工事(その1)完成

西水路南地区防潮堤(その1)工事が完了しました。



## 20日 荻浜港災害復旧工事が完了

荻浜港の災害復旧工事が完了しました。



## 23日 雄勝港唐桑・浪板地区の災害復旧工事が完了

雄勝港唐桑・浪板地区における災害復旧工事が完了しました。





# 中南部下水道事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 25日：震災復興祈願桜植樹祭の桜満開

平成25年3月23日に『県南浄化センター震災復興祈願桜植樹祭』で植樹した100本の大島桜が今年も満開になりました。



## 12日：土木部防災訓練実施

東日本大震災規模の地震・津波が発生、更に大雨警報が発令されたことを想定し、既存の災害配備マニュアル及び下水道BCPを活用して初期対応の確認や指定管理者との連携について訓練を行いました。



## 5日：流域下水道関連市町村担当課長会議開催

中南部下水道事務所が所管する4流域下水道に関連する21市町村との担当課長会議を開催しました。会議では、事務所等から各流域下水道の今年度事業内容、維持管理状況及び流域下水道での不明水対策の取組について説明しました。また、不明水対策調査などの取組について3市町より事例紹介があり、活発な意見交換が行われました。

## 17,18日：下水道防災シンポジウムIN仙台（施設見学会）開催

第3回国連防災世界会議の一環として、仙台市南蒲生浄化センターと中南部下水道事務所において施設見学会を開催しました。当事務所では、始めに仙塩流域下水道及び阿武隈川下流域下水道、北上川下流東部流域下水道及び県内全域の被災・復旧パネルの自由閲覧、その後パワーポイントを用いた復旧事業概要説明を行いました。次に管理棟からブロー棟にかけて管廊内を移動、説明を行い、最後に電気センター、沈砂池ポンプ棟、自家発電機を見学し説明を行いました。



## 27日：下水道BCP研修会開催

東日本大震災規模の未曾有の大災害に備え、平成25年度に策定した中南部下水道事務所下水道業務継続計画(下水道BCP)について、県庁下水道課、事務所職員及び指定管理者を対象に研修会を行いました。



## 4日：仙塩浄化センター周辺道路清掃

多賀城市大代地区の夏祭りが行われる砂押貞山運河沿いや大代墓地参道など仙塩浄化センター周辺の道路清掃を、中南部下水道事務所、仙塩浄化センター指定管理者及び砂押川外災害復旧工事施工業者が協働して清掃活動を行いました。



## 下水道ふれあいイベント開催

9月10日の「下水道の日」に合わせ、各浄化センターにおいて下水道ふれあいイベントが開催されました。合計で2,600人を超えるお客様の来場がありました。

9月 6日：県南浄化センター  
9月27日：仙塩浄化センター  
10月 4日：大和浄化センター



## 11日：防災訓練(仙塩浄化センター)

東日本大震災同規模の地震と津波が発生したと想定し、職員と指定管理者合同で避難及び情報収集訓練並びに初期対応訓練を行いました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

# 東部下水道事務所「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 1日 東部下水道事務所下水道業務継続計画 (BCP)運用開始

大規模災害時に被害を受けた場合にも、許容される時間内に復旧出来るようにするため、「下水道BCP」を平成26年3月に策定し、4月1日より運用開始しました。今後も平常時からハードとソフトの両面で対策を組合せ、災害時に適切に対応出来るように努めていきます。



## 1日 「第5回流域下水道まつり」を開催

石巻浄化センターを会場に第5回流域下水道まつりが開催されました。あいにくの雨となりましたが、多くのイベントや模擬店により、多数の来場者で大盛況となりました。また、災害復興パネル展示等を行い、復興状況の周知に努めました。



## 3日 石巻浄化センター水処理施設2系列覆蓋工事完成

まちづくり等で増加が予想される汚水流入に対応するため、平成22年度より石巻浄化センター水処理施設の増設に着手してきましたが、覆蓋工事を以てすべて完了しました。これにより、水処理量が増大し、被災地域の復興を推進するものとなります。



## 1日 指定管理者監督・評価業務直営化

これまで一般財団法人宮城県下水道公社が行ってきた指定管理者の監督・評価業務が直営化され、職員により実施されることとなりました。

## 石巻浄化センターに全国の方々が来訪されました

被災した石巻浄化センターに香川県議会環境建設常任委員会、日本技術士会上下水道部会、愛知県新川流域下水道推進協議会など様々な方々が視察に訪れました。復旧に向けて取組んだ様々な事例が、今後の震災対策に広く活かされていくことを希望します。



## 19日 JICA下水道研修生が石巻浄化センターを来訪

昨年に引き続き、石巻浄化センターにJICA「下水道・都市排水」コース施設見学で海外12カ国17名の技術者の方々が来訪されました。被災説明や施設見学を行い、復旧内容を理解していただき、各国技術者との友好をはかりました。



## 26日 石巻浄化センター2系列1/2水路供用開始

工事が完了した石巻浄化センター水処理施設2系列1/2水路の供用を開始しました。これにより、処理能力が従前の1.5倍となりました。今後も復興まちづくり計画等を踏まえながら、計画的に下水道事業の展開を図り、復旧・復興を力強く支えます。





# 仙台地方ダム総合事務所 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 8, 15日 川内沢ダム建設事業における説明会



名取市愛島笠島地内において建設をする川内沢ダムについて、目的等を地元住民等に理解してもらうため、2回に分けて説明会を開催しました。

## 14日 ダム管理演習を実施

洪水期のダム管理に万全を期すため、洪水時におけるダムの状況について関係機関への通知、下流住民への放流警報等、情報伝達の演習を行いました。



## 5日 樽水ダム湖周辺清掃を実施



樽水ダムは名取市上水道の水源となっていることから、安心・安全で良質な水を提供するとともに、水源地環境保全の意識向上のために樽水ダム湖周辺全体の清掃活動を関係団体と協働して実施しました。

## 29日 仙台環境開発大倉ダム湖周辺清掃を実施



大倉小学校他21団体153名によりダム湖周辺の清掃を行いました。秋の観光シーズンに向け、全国から本県を訪れる方々が気持ちよく観光できるように、ダム湖周辺環境はきれいになりました。

## 17日 仙台環境開発大倉ダム係船設備完成

既設設備の老朽化に伴いH25年12月より始めました更新工事が無事完成しました。新機能としてインバーターによる制御が可能となりより安全な設備となりました。



## 18日 ダム定期検査

ダムの管理体制・管理状況、施設設備の状況等について、各ダムが3年に1度受検することになっています。平成26年度は樽水ダム及び七北田ダムについて定期検査を受検しました。



## 9日 仙台環境開発大倉ダム放流警報設備完成



既設設備の老朽化に伴い平成26年2月より始めました更新工事が無事完成しました。サイレンやスピーカを更新し、住民等への情報伝達機能向上を図りました。

## 各ダム管理水位について

平成23年東北地方太平洋沖地震により、下流河川流域の地盤沈下や、河川施設の被災が発生し、水防警報の基準水位の見直しが行われたことから、洪水時における治水安全度を向上させるため、通常の常時満水位(制限水位)より1.0mまたは0.5m低い水位を設定し、治水容量の増大を図っております。平成23年5月から引き続き実施しており、大倉ダムを除く5ダムで平成26年度も実施しました。

## 23日 クレアリア南川ダム湖畔公園等清掃を実施



仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーンにあわせて開催される「七ツ森湖畔公園花まつり」の前に関係機関と協働でクレアリア南川ダム周辺の清掃活動を実施しました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

## 12日 ダム地震防災訓練を実施

県民防災の日にあわせて、地震防災訓練を実施しました。東日本大震災クラスの地震が発生したという想定のもとに、点検内容の確認や情報収集伝達訓練を行いました。



## 29日 専門家による川内沢ダム現地調査を実施



川内沢ダム堤体建設予定地において、専門家による現地調査を実施し、ダムサイト・ダム形式の確定に向けて検討を進めています。

## 27日 大倉小学校スマイルリバーサポーター表彰

大倉小学校は、平成19年度にサポーターに認定され、児童が中心となってダム湖周辺の清掃美化活動を行っています。仙台市及び塩竈市の水道水源の保全に大きく貢献していることから表彰されました。



## 3日 川内沢ダム建設事業地形測量説明会



川内沢ダムの実施設計に向け、より詳細に建設予定地周辺の地形を把握するため、地形測量の実施について、地元住民に説明会を開催しました。

## 2日 川内沢ダム予定地周辺の用地測量説明会



川内沢ダム建設予定周辺において地籍測量未了地が存在するため、用地境界の確定を目的とした用地測量の実施について、関係者に説明会を開催しました。

## 13日 仙台環境開発大倉ダム左岸復旧工事完成

長年の貯水位変動、強風波浪等により浸食が進み、貯水池へ影響を与える恐れがある左岸法面の復旧工事が完成しました。



## 各ダム見学会の実施

ダムの仕組みや役割を理解していただくため、当事務所で管理する6ダムで見学会を実施しました。今年度は仙台市内や周辺市町の小学校を中心に計38団体、2,128名がダム見学会に訪れました。





# 大崎地方ダム総合事務所

## 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

12日  
化女沼ダム環境美化活動

スマイルサポーターの皆さんが、地域の幼稚園と保育園の子供達と一緒に『夢の桜』を植樹しました。また、4月から11月までスマイルサポーターの皆さんと一緒に化女沼ダム湖畔周辺の除草やゴミ拾い等環境整備を行いました。(年18回)



10日  
ダム情報伝達連絡会

洪水期にあたり、大雨による洪水警戒配備や洪水調節が予想されることから、関係機関に対してダム情報を短時間で正確に伝達できるように連絡会を開催しました。



23日  
鳴瀬川水源地域活性化対策協議会解散総会

筒砂子ダム建設事業が、宮城県から国交省へ国の直轄ダムに移行したため、鳴瀬川水源地域活性化協議会の役目を終えて解散総会を行いました。



1日  
二ツ石ダム見学会

日本の水利組織及び水利施設等の現地視察のため、アフガニスタンの農民リーダーと随員の方々が、二ツ石ダム見学に来訪されました。



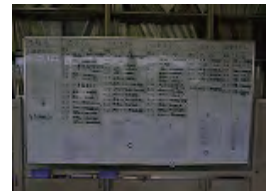
31日  
出前講座 (加美町立賀美石小学校)

加美町立賀美石小学校4年生の児童及び教員を対象に『二ツ石ダムの役割』について出前講座を実施しました。ダムを建設した経緯や果たしている役割について説明を行いました。



13日  
洪水対応演習

梅雨、台風による洪水期を迎えるにあたり、ダム放流時の対応及び関係機関との情報伝達作業等について演習を行いました。



8日  
上大沢ダム直営除草作業

委託経費削減のため、上大沢ダム堤体の下流盛土平場(約5,000m<sup>2</sup>)を職員が、肩掛式草刈機を使用して直営除草作業を行いました。



20日  
第21回 水と森と風のくに祭り

漆沢ダム湖畔において、第21回水と森と風のくに祭りを開催しました。今年度は、雨のため参加者は例年より少なかったが、イワナのつかみ取り等子供達には大好評でした。



6/18, 7/15, 9/16, 10/22  
漆沢ダム 炭焼き活動 年4回

10月22日には、加美町立西小野田小学校4年生の児童及び教員も参加し、地元経験者指導のもと炭焼きを行いました。



19日  
ダム定期検査

ダム検査規定において、ダムの維持、操作や管理状況について、3年に1度検査を受けることとなっており、今年度は、化女沼及び二ツ石ダムの定期検査を受検しました。





# 栗原地方ダム総合事務所 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

## 9日 ダム情報伝達連絡会

異常気象時に情報を正確かつ迅速に伝達し、住民の安全、安心を確保するため、河川管理者、ダム管理者及び栗原市の防災担当機関による情報伝達連絡会に出席し、各ダムから発信する情報の内容を説明しました。

## 1日 花山湖で清掃活動を実施

スマイルサポーターになっている花山漁業協同組合及び花山青少年旅行村、栗原市花山総合支所の皆さんと合同で花山湖周辺の清掃活動を行いました。



## 19日 花山ダム貯水池の水質の現状と今後の方針について

花山ダム貯水池では堆砂の進行や濁水の長期化、水質悪化などの問題を抱えており、下流河道で取水している浄水場にも影響を与えています。貯水池の現状と今後の対応方針について栗原市及び登米市に説明しました。

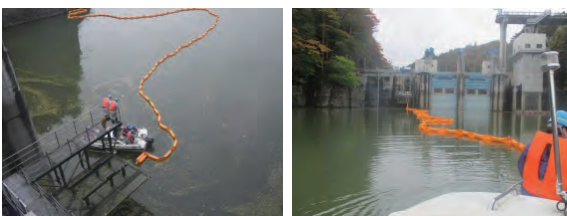
## 12日 花山・湖秋まつりに参加

花山ダム湖畔において「花山・湖秋まつり」が開催されました。今回で26回目の開催になります。当事務所も会場の一角にブースを設け、ダムに関するパネルの展示、ビデオ上映、ダムカードの配布などをダムのPRに務めました。



## 22日 オイルフェンス展張訓練の実施

ダム湖での油流出事故を想定し、拡散防止に迅速な対応ができるよう訓練を実施しました。ダム堤体上からオイルフェンスの荷下ろし、展張、固定までの一連作業の手順を確認しました。



## 10日 荒砥沢ダムの見学

栗原市では「栗駒山麓ジオパーク構想」の実現に向けて官民一体となって取り組んでいます。ジオパークの魅力伝えるガイドの人材育成を目的とした「ジオガイド養成講座」が荒砥沢ダムで開催され、ダム周辺の地質の特徴やダムの役割等について説明しました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

## 14日 ダム管理演習の実施

梅雨、台風等による出水期を迎えるにあたってダム放流時の危害防止の措置(関係機関への通知、放流警報等の一般住民への周知)及びダムの洪水調節を適切に行うための演習を3ダムにおいて実施しました。



## 8日 台風11号による洪水調節(花山ダム)

総雨量79mm, 最大時間雨量32mm  
総流出量524.3千m<sup>3</sup>, 最大流入量124.97m<sup>3</sup>/s  
最大放流量9.04m<sup>3</sup>/s, 調節総量415.0千m<sup>3</sup>

## 29日 小田ダムの見学

迫川上流土地改良区主催の「伊豆野堰まつり」が開催され、その一環として小田ダムの見学会を実施しました。一迫小学校の4年生と保護者、先生方に洪水調節シミュレーション模型を使ってダムの役割について説明しました。



## 14日 台風19号による洪水調節(花山ダム)

総雨量88mm, 最大時間雨量10mm  
総流出量887.3千m<sup>3</sup>, 最大流入量124.07m<sup>3</sup>/s  
最大放流量4.10m<sup>3</sup>/s, 調節総量805.0千m<sup>3</sup>

## 11日 花山ダムの見学

花山小学校の5・6年生(10名)は「自分たちの町花山を知る」というテーマで学んでおり、花山ダムの役割や迫川の特徴、水害の歴史について説明しました。



## 20日 ダム定期検査(花山ダム)

ダムの維持、操作その他管理状況について、各ダムの検査を3年に1回行うことになっています。今年度は花山ダムが受検しました。

## 4日 環境調査の結果報告(小田ダム)

ダム基本設計会議において学識経験者から稀少動植物の保全について指摘があり、これまで10年間に渡ってモニタリングを行ってきましたが、その調査結果について学識経験者に報告しました。

## 10日 低気圧による洪水調節(花山ダム)

総雨量65mm, 最大時間雨量10mm  
総流出量2,692.4千m<sup>3</sup>, 最大流入量122.2m<sup>3</sup>/s  
最大放流量9.01m<sup>3</sup>/s, 調節総量2,406.0千m<sup>3</sup>

# 仙台港背後地土地地区画整理事務所 「平成26年度復旧・復興カレンダー」

10日 第85回仙台港背後地土地地区画整理  
審議会開催



31日 換地処分公告

公示送達状況(地区内掲示板への掲示/H26.9.2)



10日 仙台港背後地土地地区画整理事業  
竣工式の開催

村井宮城県知事、奥山仙台市長をはじめ約300名  
を超える出席者を迎え竣工式が盛大に行われました。



1日 事業計画(第6回)変更説明会



1日 換地処分通知の発送



12日 公共施設に引継に必要な地区内の補修工事が  
すべて完成

地区内の施設引継に係る補修工事が完成



27日 第86回仙台港背後地土地地区画整理  
審議会開催(最終)



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月